

総発第 282 号
令和元年11月29日

酒田市監査委員 加藤 裕 様
酒田市監査委員 高橋 千代夫 様

酒田市長 丸山



定期監査結果に対する措置等について

令和元年10月28日付監発第35号により通知がありました定期監査結果に基づき、下記のとおり講じた措置等について、地方自治法（昭和22年法律第67号）第199条第12項の規定により通知します。

記

課名	監査結果		措置内容
八幡総合支所 地域振興課	指摘事項	八幡タウンセンター自家用電気工事の作物保安管理業務委託について、担当課が作成した仕様書の認定伺の予定価格は年額157,000円(税抜)となっていが、設定した予定価格を超えた年額157,320円(税抜)で契約を締結していた。予定価格を確認した上で、契約を行う必要があったにもかかわらず、その手続きを怠っていた。 今後こうした事態が起こることがないよう、入札(見積)事務及び落札者の決定に係る事務処理は適正に行うこと。	令和元年11月1日、入札(見積)に関する様式を一連のエクセルファイルで完結するよう作成し、データ入力一覧に入力した予算額(予定額)が入札調書(見積調書)に反映され、契約前に点検できるよう、事業の各担当者へ共有し隨時確認するよう通知した。
松山総合支所 地域振興課	指摘事項	松山総合支所庁舎カーペット清掃業務委託について、担当課が作成した仕様書の認定伺の予定価格は年額114,000円(税抜)となっているが、設定した予定価格を超えた年額115,000円(税抜)で契約を締結していた。予定	今後の契約(見積)事務及び落札者の決定に係る事務処理について、契約伺い決裁時に仕様書の認定伺いを添付し、予定価格と契約額の整合性が取られているか、複数の職員で確認ができるよう対策を講じる。

	<p>価格を確認した上で、契約を行う必要があったにもかかわらず、その手続きを怠っていた。</p> <p>今後こうした事態が起こることがないよう、入札（見積）事務及び落札者の決定に係る事務処理は適正に行うこと。</p>	
指摘事項	<p>酒田市南部コミュニティセンター会議室4間仕切り設置工事について、担当課が作成した仕様書の認定伺の予定価格は701,000円（税抜）となっているが、設定した予定価格を超えた760,000円（税抜）で契約を締結していた。予定価格の設定に誤りがあったため、当初の予定価格の設定を見直し、改めて適正な価格で再度契約手続きを行う必要があった。</p> <p>今後こうした事態が起こることがないよう、入札（見積）事務及び落札者の決定に係る事務処理は適正に行うこと。</p>	今後、仕様書の認定に際しては予算の範囲内で適切に予定価格が設定されているか精査とともに、契約締結の際には契約伺の備考欄に予定価格を記載するなどして、予定価格と契約額の整合性が取られているか、複数の職員で確認ができるよう対策を講じる。
平田総合支所 地域振興課	<p>注意事項</p> <p>平田総合支所庁舎サツキ雪囲い取付作業委託（契約金額 427,680円）及び平田総合支所庁舎サツキ雪囲い取外し作業委託（契約金額 388,800円）について、雪囲いの取付・取外し作業は、作業時期は離れているものの年度内に行う一連の業務と考えられるが、それぞれ分割発注し随意契約を締結していた。</p> <p>契約金額を合わせると816,480円となり、随意契約ができる予定価格50万円を超えるため、入札案件として契約手続きを行う必要があった。分割発注しなければならない合理的な理由がないことから、入札案件として適切に処理すること。</p>	今年度の発注まで、予定価格を確認し入札案件としての要件に該当するかを確認してから、適切な契約手続きを行う。